

令和2年度(第39期)事業報告書

(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

一般財団法人熊本工学会

I 事業の内容

1. 工学に関する教育及び研究に関する援助

(定款第4条第1項第1号関係)

(1) 工学部援助金

3,000,000 円

工学部の管理運営、国際推進及び地域連携等に資するため援助を行った。
また、新型コロナウイルス感染拡大防止の措置に伴い、教育・研究への影響が大きくなったため、援助額を増額した。

2. 工学に関する学術の国際交流及び国際交流の推進等に対する援助

(定款第4条第1項第2号関係)

(1) 国際会議助成金

350,760 円

期間: 令和元年10月1日～令和2年3月31日開催分

350,760 円

申請者14名のうち、11名に対して10,879円から48,437円を助成した。

期間: 令和2年4月1日～令和2年9月30日開催分

0 円

コロナ禍の中、対面による国際会議は中止が多かったことにより、申請者はいなかった。

3. 工学に関する講演会、研修会等の開催

100,000 円

(定款第4条第1項第3号関係)

(1) 熊本大学デジタルアーカイブオンラインシンポジウム

50,000 円

震災に関するデジタルアーカイブ構築を目指して、関連資料の収集に努めてきた。この資料は単なる保存にとどまらず、研究・教育でに活用や他の地域での利・活用が求められる。今回、アーカイブの利活用の可能性や課題についての講演いただき、また、地域におけるデジタルアーカイブ構築の工夫や活用課題についてパネルディスカッションを実施した。なお、今回はオンラインでの開催となった。

(2) ワークショップ「あなたのトイレ わたしのトイレ」

50,000 円

トイレについては、災害時の避難所のトイレに限らず、日常においても色々な課題があることから、トイレに関する問題等について専門家による鼎談形式によりオンラインで実施した。災害時におけるトイレ不足や不便な事による体調不良の問題、排泄時のストレス解消の大事さ等について説明等があった。

4. その他目的を達成するために必要な事業

(定款第4条第1項第4号関係)

(1) 受託事業

(別紙、受託事業明細のとおり)

8,913,000 円

(2) 工学研究奨励金

(別紙、受託事業明細のとおり)

7,272,000 円

(3) 委託費

(別紙、受託事業明細のとおり)

22,500 円

II その他

1. 行政庁への届出等

・公益目的実施報告書等の提出

令和2年 6月25日

2. 理事会・評議員会の開催

第120回理事会

令和2年 5月21日

第45回評議員会(書面会議)

令和2年 6月 9日

第121回理事会

令和2年 6月12日

臨時評議員会(書面会議)

令和2年 7月20日

第122回理事会

令和2年12月14日

第123回理事会

令和3年 3月17日